



# WEEKLY REPORT

2018.6.8 NO.2461

八幡西ロータリークラブ



ROTARY: MAKING  
A DIFFERENCE

ロータリー:  
変化をもたらす

例会場・事務局 北九州市八幡東区西本町1-1-1千草ホテル  
TEL093-681-0694 FAX093-681-0984  
例会日:毎週金曜日 12:30~13:30

2017~2018年度  
会長 吉田総次郎  
副会長 岩崎員久  
幹事 富田稔

《会報委員会》  
松尾 和典 大坪 隆 赤田 隆一  
有松 稔晃 櫻井 久紀 中村 克己  
棚野 晴司

RID2700地区安増惇夫ガバナームッセージ  
『拡がりは変化をもたらします』

3つの拡がり

①会員の拡がり ②奉仕の拡がり ③対外広報の拡がり

次回例会のお知らせ 6月15日「北九州市の文学事情について」北九州市立文学館館長 今川英子 様

### 【本日の例会】2018年6月8日(金)

1. ロータリーソング "我等の生業"
2. 来客紹介
3. 出席状況の報告
4. 祝誕生 棚野晴司君 S47年6月2日
5. 会長の時間
6. 各委員会報告
7. ニコニコボックスの報告
8. 幹事報告
9. 卓話 「長崎街道HPプレゼンテーション」  
創立50周年記念事業委員会  
小嶋一碩 君

### 【前例会の記録】 6月1日(金)

例会食事カロリー 1, 180 Kcal  
出席報告  

会員数	_____	50名
当日の出席者	_____	43名
ゲスト数:	_____	1名
ビジター数	_____	名
会員出席率	_____	89. 58%
5月18日の修正出席率	_____	91. 84%

 ゲスト: <スピーカー> 渡辺 和正 様

### 【幹事報告】 幹事 富田 稔 君

- 1) 例会終了後「6月度定例理事会」を開催いたします。理事各位は宜しくお願い致します。
- 2) ロータリーレートの変更  
6月1日より1ドル、110円に変更します。(現行、108円)
- 3) 例会臨時変更のお知らせ  
★若松中央RC  
①6月20日(水) 18:30~小倉飯店  
②6月27日(水)は休会

### 【2017~2018 6月度定例理事会 議事録】

開催日 平成30年6月1日(金) 13:30~千草ホテル

#### <議案>

1) 井上俊司 会員は、定款第12条第3節(b)の規定(ロータリー歴及び年齢を合わせて85年)により、6月1日、22日、29日、7月6日、13日の例会を出席免除のお願い。

#### <承認>

3) 先の、被推薦者、4名については5月25日の期日迄には何等意義の申し立てはありませんでした。

従って、次の段階のインフォーマーションを開催。

#### <承認>

### <2018~2019年度臨時理事会>議事録

開催日 平成30年6月1日(金) 13:30~千草ホテル例会場

理事 岩崎員久、吉田総次郎、江戸達也、岸野玲、波多野正信、高橋良知、松尾和典、廣田豊、紙上義全、大林清幸、舟木和博、赤田隆一、神尾康生、有松稔晃 <議事録記録者:三島靖男>

#### <議題>

- 1) 2018~2019年度、7月度例会プログラムについて  
7月6日 「会長・幹事就任の挨拶」  
2018~2019年度 会長 岩崎員久 君  
2018~2019年度 幹事 有松稔晃 君

13日 「自由が丘高校インターアクトクラブ 活動報告」  
インターアクター報告

- 20日 // クラブアッセンブリー //  
(2018~2019年度 各委員会活動方針発表) 報告:各委員長
- 27日 // クラブフォーラム // (ロータリー情報について)  
ロータリー情報委員会 稲富靖彦 君

#### <承認>



## 【永年皆勤35年表彰】

5月19日(土曜日)地区大会に於いて、佐藤 進君、波多野正信君の二人が、永年皆勤表彰を受けました。



## 【卓話】「障害者ゴルフ」

九州障害者ゴルフ連盟 理事 渡辺 和正 様

九州障害者ゴルフ連盟の事務局長をしております渡辺と申します。短い時間ではありますがお付き合いの程、宜しくお願いします。私は八幡特別支援学校に37年間勤務しておりましたが、今年の3月に定年退職しました。現在1週3日の短時間勤務を行っています。本日は「連盟の発足」「日本障害者ゴルフの歴史」「私が今までに感じたこと」を中心にお話します。

一般にゴルフという競技は芝の上にある、止まったボールを打つと言った単純なものです、それを職業とするプロゴルフ、アマチュアの競技ゴルフ、人とのコミュニケーションや健康増進を図るプライベートゴルフ。私たちはその他にも一つ、障害者ゴルフという概念があるのではないかと言うことで活動しています。障害者ゴルフでは一般に中程度以上の障害者が多く、気持ちが病んで家に引きこもりたがる方がいますが、積極的にゴルフを通じて社会参加して賞いたいと思っています。実は私も2000年右大腿を切断しました。手術前、外科の先生に「ゴルフはリハビリにいい、今は良い義足もあるからゴルフ出来るよ」と勇気づけられ、手術とリハビリに耐え、現在ゴルフが出来ます。

ウチの連盟には脳梗塞の方も多くいますが、やはり医者からリハビリにゴルフを薦められています。芝生の上なので転んで頭を打っても大きな怪我はせず、長時間歩くので足腰に良い。日常生活では斜面の上がり降りはしなくても、ゴルフ場では自分のボールの場所まで斜面の上がり降りをしなくてはなりません。

障害者ゴルフの歴史ですが、日本障害者ゴルフ協会の資料を基にお話します。

世界では20世紀の初めに既に障害者ゴルフが始っていました。第一次世界大戦後にイギリスで上半身に障害がある方達が中心になってゴルフを始めました。しかし我々の様に下半身に障害がある方達は中々ゴルフ場には行けなかった。下半身に障害がある方達がゴルフを始めたのは第二次世界大戦以降、アメリカで乗用カートが作られて、足に負担がかからなくなってからの事です。アメリカではベトナム戦争後、切断者協会を中心に世界的な障害者ゴルフ大会を行っています。九州の我々の仲間も参加していますが、6日～7日の日程で行われ障害者の大会とは思えないくらいハードな日程です。全世界から来た障害者選抜チームとアメリカのチームがマッチプレーをしたりもします。ヨーロッパはアメリカとは違い各国で小さい団体があり、国が陸続きなので手をつなぎ合ってヨーロッパの障害者ゴルフを確立しています。日本で障害者ゴルフが普及したのは1980年頃です。障害者ゴルフは一般の方からなかなか理解が得られず、場所を提供してくれるゴルフ場もありませんでした。日本での最初の大会は1993年に北海道砂川市で行われた全国身体障害者ゴルフ大会になります。その2年後に三重県津市の津市カントリーで、その理事長主催で「ザ・チャレンジゴルフトーナメント」と言う全国的な組織で執り行う障害者ゴルフ大会が行われました。この「ザ・チャレンジゴルフトーナメント」は今も続いていて地域の、お祭りの様な催し物になっており、毎年11月3日は貸し切りで120～130名の障害者が集まる大会になります。徐々にではありますが全国に色々な団体が出来てきました。現在、日本障害者ゴルフ協会が、パラリンピックに繋がる日本障害者スポーツ協会に加盟している唯一の団体です。九州から全国の大会に参加しようとする、交通費・参加費・宿泊費等で1回あたり10万円を超える出費になるため、九州から全国の大会には参加し辛いと言う思いがあり、2004年に三人の同志と共に北九州で障害者ゴルフを始めました。最初は2～3組でしたが徐々に参加者が増え、熊本、鹿児島、長崎にも増えて行きました。事務的に効率が悪くなったため2009年に九州障害者ゴルフ連盟を立ち上げ活動を始めました。現在80名程の会員がいます。最近では各自自治体からも後援を頂き、今年からはスポーツ庁からも後援を頂いています。長く続ける事が大事だと思いました。最後になりますが、2000年に足を切断した時は、もう何も出来ないと思っていました。しかし、リハビリって凄いですね。1週間前、1ヶ月前に出来なかったことが出来るようになるんです。その時の感動は忘れられません。障害者になったからこそ、多くの障害者の仲間と知り合え、障害者ゴルフに取り組める。健常者だった頃と障害者になってから、人生は二度美味しい。その美味しさを今味わっているところです。これからも、三度、四度の美味しさを見つけて行きたいです。



## 【ニコニコボックス】

本日の卓話者 九州障害者ゴルフ連盟 理事 渡辺 和正 様を歓迎して。

谷、波多野、大坪、是此田、村山、安東、中村、江崎、伊豆、坂本、舟木和博、柿本、貞方、浜崎、稲富、神尾康生、江戸、河島、大林、吉田、赤田、高橋、三島、緒方の諸君

今日の日曜日 溝上さんの酒蔵で 荒井 赤田両氏と楽しんできます。正木 君

三島君 昨日は有難うございました。 金久保 君

金久保さん 有難うございました。お兄さんに宜しくお伝えください。 有松 君